

平成30年 11月 19日  
国土交通省中部地方整備局**過去最多** 中部地整内の自治体92県市町村  
360名の技術者が参加！

～工事監督・検査を担う職員向けの技術研修を開催します～

## 1. 概 要

中部地方整備局では、中部地方の自治体等公共工事発注機関技術系職員向けに、工事監督・検査の技術研修を行います。

直轄工事を担当する技術検査官が公共物の品質向上に重要な役割を果たす「工事監督・検査」の制度や評価方法について解説し、発注者の品質確保向上を図ります。

- ①研修日時：平成30年11月26日（月）13：00から  
平成30年11月27日（火）13：00から  
（両日とも同じ内容です）

- ②場 所：ポートメッセなごや 会議ホール（名古屋市港区）  
③内 容：監督検査の法体系、成績評定、施工体制など

平成24年度から行われている当研修は7回目を迎え、年々参加者が増え、今回は過去最多の360名もの自治体の方に参加いただく予定です。

過去の参加者アンケートでは、多くの方から「監督検査のスキルアップにつながる」と好評を得ており、公共工事発注者の品質確保への関心の高さが伺えます。

2. 配 布 先 中部地方整備局記者クラブ

3. 解 禁 指定無し

4. 取 材 取材可

5. 問い合わせ先 国土交通省中部地方整備局企画部 TEL:052-953-8131  
総括技術検査官 筒井 保博  
技術検査官 下村 尚也

(第1回)平成30年11月26日(月)  
(第2回)平成30年11月27日(火)  
ポートメッセなごや 会議ホール

## 平成30年度 工事監督・検査担当職員研修

### 次 第

あいさつ

1. 監督・検査の現状と新たな品質確保の  
取り組みについて 【資料1】
2. 監督・検査の法体系 【資料2】
3. 監督業務について 【資料3】
4. 不具合事例について 【資料4】
5. 検査業務 (検査・成績評定について) 【資料5】
6. 工事現場における施工体制の把握 【資料6】
7. 小規模工事の要領等 【資料7】
8. 質疑応答